

1 指導概要

教科		科目		
英語		English Communication II	単位数：4単位	
指導目標：コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。				
メディア視聴	あり	60%	教科書	東京書籍 All Aboard ! English Communication II
スクーリング	単位時間×16回	合格時間数 16時間以上	学校図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全12回	合格枚数12枚	副教材	NHK 高校講座
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
No.1	Pre-Lesson My Plans for This Year 新学期にあたり、今年の計画について考え、クラスメートと対話したり出来る。 Lesson1 A colorful Island イタリアのブラーノ島への旅行を報告する SNS を通して、その島の特色について学習する。	第1回 (5/15)	第1回	to 不定詞や助動詞 will などを用いられた文の形・意味を理解している。今年やってみたい事を、to 不定詞や will などを用いて、相手に伝える技術を身につけている。関係代名詞 What を用いた文の形・意味を理解している。海外の観光地について学んだり、海外で行ってみたい場所について調べたり、英語で発表しようとする。
No.2	Lesson2 With the Beatles 曲をリクエストしたラジオ番組のリスナーとディスクジョッキーの対話を通じて世代を超えて人気のあるビートルズについて学習する。	第2回 (5/30)	第2回	比較表現 (more) (the most)を用いた文の形・意味を理解している。また世代を超えて人気のある音楽バンドについて学び、また自分の好きなアーティストについて英語でまとめ、表現する事が出来る。
No.3	Lesson3 Wild Men ヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」についてのスピーチを通して、人間社会と自然について考える。	第3回 (6/15)	第3回	it を用いた文の形・意味を理解している。またヨーロッパの国々の祭りに登場する「ワイルドマン」について学び、身近な行事について調べた事を英語で発表しようとする。
NO.4	Lesson4 Little Hero 世界最小の鳥であるハチドリを紹介する記事とハチドリの物語を通して、不断の努力や不屈の心について考える。	第4回 (6/30)	第4回	間接疑問文の形・意味を理解している。ハチドリを主人公にした物語について学んだり、好きな物語について調べ、英語で表現することが出来る。

No. 5	Lesson5 Special Makeup in Kabuki 日本の伝統文化である歌舞伎の隈取について学習する。	第 5 回 (7/15)	第 5 回	to 不定詞を含む表現を用いた文の形・意味を理解している。また、歌舞伎と隈取について学び、日本の伝統文化について調べた事柄を整理・理解している。そのことを英語で発表しようとする。
No. 6	Reading1 Mujina 江戸時代を舞台にした怪談を読み、情景や登場人物の気持ちを読み取る。	第 6 回 (7/30)	第 6 回	英語で書かれた Mujina の内容を理解している。主人公の心情や状況を読み取る事が出来る。文脈理解や、段落読みを活用し、読む技術を身につける。
No. 7	前半のまとめ①	第 1~6 回 (7/30)	第 7 回	前期の重要な単語・イディオム・文法をプリント学習にて復習し、理解する。 ヒアリング力の強化を図る。
No. 8	前半まとめ②		第 8 回	前期の重要な単語・イディオムを使い、正誤問題や英作文の練習をプリント学習にて復習し、理解する。
No. 9	Lesson6 Seeds for Future Generation 海外の高校生に向けた伝統野菜についてのグループ発表を通して、伝統の継続について考える。	第 7 回 (9/15)	第 9 回	動詞の目的語になる if 節を用いた文の形・意味を理解している。また京野菜について学んだり、調べた事を英語でまとめた発表したり出来る。
No. 10	Lesson7 Over the Wall 世界中で壁画を描く活動についての話を通して、世界で活躍し世界の人々と交流する方法について考える。	第 8 回 (9/30)	第 10 回	関係副詞 where, when を用いた文の形・意味を理解している。また世界中で壁画を描く活動について学んだり外国の人々と交流する方法について調べたり英語で発表したり出来る。
No. 11	Lesson8 Inspiration from Nature 生体模倣についてのオンライン講演の授業をとおして、自然界のデザインをヒントに開発された製品について学習する。	第 9 回 (10/15)	第 11 回	知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。生体模倣について学び、自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解し、発表しようとする。
No. 12	Lesson9 The Bitter Truth behind Chocolate チョコレートをめぐる現実を取り上げた雑誌記事を通して、カカオ農園の実態と児童労働及びその解決策について学習する。	第 10 回 (10/30)	第 12 回	使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり、その問題について調べたりし、自分の考えを周囲に伝えようと試みる。
No. 13	Lesson10 Fighting Angel 医療と看護に一生を捧げたナイチンゲールの生涯について学習する。	第 11 回 (11/15)	第 13 回	分詞構文を用いた文の形・意味を理解している。ナイチンゲールの生涯について学び、人を助ける職業について調べた事を整理し、発表しようとする。

No. 14	Reading Bears pie 「アメリカで、ある小さなレストランを営む夫婦には、10年前に家を出た息子がいた」という内容の朗読劇を学習する。	第12回 (11/30)	第14回	英語で書かれた物語の内容を読み取り、物語の結末を考え、登場人物の気持ちが聞いている人に伝わりやすいよう朗読を試みる。
No. 15	後半のまとめ①	第7～12回 最終提出： (11/30)	第15回	後半の重要な単語・イディオム・文法をプリント学習にて復習し、理解する。 ヒアリング力の強化を図る。
No. 16	後半のまとめ②	提出予備日： (1/15)	第16回	後半の重要な単語・イディオムを使い、正誤問題や英作文の練習をプリント学習にて復習し、理解する。

2 評価の観点

知識・技能	目的や場面、状況、相手の反応などを踏まえた上で、適切な語彙や表現などを選択して活用するために必要な技能を理解する。
思考・判断・表現	精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によってアウトプットし、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に表現しあう。
主体的に学習に取り組む態度	意欲的にレポート作成に取り組み、スクーリングに出席し身近な事象をもとに、英語を用いて伝え合う探究活動をしようとしている。

3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価する。
--

4 担当者からのメッセージ

コミュニケーション英語では、スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。面接指導だけで教科書の全範囲を解説することは難しく、一回の説明の速度も速いものです。教科書を読み、各回の範囲を予習し、レポートをできるだけ完成させた上で面接指導にのぞむことを推奨します。また、NHK 高校講座「コミュニケーション英語 II」の視聴も役立ちますので、活用してください。
--